

# 1つ以上のプロセスがホールドダウン状態に置かれていることが確認された。

## 内容

---

- [1つ以上のプロセスがホールドダウン状態に置かれていることが確認された。](#)
- [ICSeverity](#)
- [影響](#)
- [説明](#)
- [Syslogメッセージ](#)
- [メッセージサンプル](#)
- [製品ファミリ](#)
- [正規表現](#)
- [推奨事項](#)
- [コマンド](#)

1つ以上のプロセスがホールドダウン状態に置かれていることが確認された。

### ICSeverity

#### 3 - エラー

#### 影響

この問題が原因で、プロセスが機能しなくなり、サービスに影響を与える可能性があります。

#### 説明

プロセスマネージャ(PMAN)は、デバイスで実行されているすべてのソフトウェアプロセスのライフサイクルを監視および管理する、Cisco IOSの重要なコンポーネントです。重要なプロセスが円滑に実行され、正常に実行されなかった場合には修正措置が講じられます。このsyslogメッセージは、PMANが正常に機能しなくなったプロセスに関する問題を検出したことを示します。プロセスが何度も失敗を繰り返して再起動されたため、プロセスはホールドダウン状態に置かれました。これは、ハードIM ( インターフェイスモジュール ) OIR ( 活性挿抜 )、IMの引き抜き、またはソフトIM OIRを実行すると、そのプロセスがカーネルから正常に終了する場合に発生する可能性があります。プロセスがクラッシュまたは予期せず停止した場合、PMANは通常、プロセスの再起動を試みます。ただし、プロセスが繰り返しくラッシュしたり、再起動時に連続して障害が発生する場合、PMANはこのパターンをデバイスにとって不安定な状況である可能性があると認識します。システムのパフォーマンスと安定性に重大な影響を与える可能性があるプロセスがクラッシュループに入るのを防ぐため、PMANはプロセスを「ホールドダウン」状態にします。つ

まり、プロセスは一定期間、または管理者が介入するまで再起動されません。ホールドダウン状態は保護機構です。PMANは、障害が発生したプロセスの即時再起動を防ぐことで、繰り返し発生するプロセスのクラッシュを伴わずに、問題を診断する機会をシステム管理者に提供します。この状態では、システムの他の部分も中断を最小限に抑えて動作を継続できます。

## Syslogメッセージ

PMAN-3-PROCHOLDDOWN

## メッセージサンプル

```
Nov 05 08:45:28 <> : %PMAN-3-PROCHOLDDOWN: Fx: pman.sh: The process cpp_ha_top_level_server has been h
```

## 製品ファミリ

- Cisco Catalyst 9200 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9300 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9400 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9500 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 9600 シリーズ スイッチ
- Cisco 4000 シリーズ サービス統合型ルータ
- Cisco Catalyst 3850 シリーズ スイッチ
- Cisco Catalyst 3650 シリーズ スイッチ
- Cisco ASR 1000 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ
- Cisco ASR 900 シリーズ アグリゲーション サービス ルータ
- Cisco Catalyst 9800 シリーズ ワイヤレス コントローラ

## 正規表現

N/A

## 推奨事項

このPMAN syslogメッセージが表示された場合は、ソフトウェアプロセス自体、インターフェイスしているハードウェア、またはシステムのソフトウェアイメージに関してさえ、より深刻な問題が発生している可能性があることを示しています。この問題を解決するには、通常は次の手順を実行します。1.ログを調べてクラッシュのコンテキストを理解すると、次のリンク先のプラットフォームに応じて、これらのファイルを収集できます。

<https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/switches/catalyst-9200-series-switches/216945-outputs-to-collect-in-the-event-of-crash.pdf> <https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/universal-gateways-access-servers/90-series-customer-premises-equipment/7900-crashes-router->

[troubleshooting.html https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/ip/trivial-file-transfer-protocol-tftp/217967-capture-information-from-the-crashinfo-f.html](https://www.cisco.com/c/en/us/support/docs/ip/trivial-file-transfer-protocol-tftp/217967-capture-information-from-the-crashinfo-f.html) 2.診断コマンドを実行し、システムを監視して詳細な情報を収集します。Router#show logging Router#show processes cpu sorted Router#show process memory sorted Router#show process cpu platform sorted 3.プロセスまたは使用中のIOSバージョンに関連する既知のバグや問題を確認します。システムソフトウェアをシスコが推奨する最新の安定したバージョンにアップデートするために、計画的なアップグレードを検討してください。これは、ソフトウェアをアップデートすることで、プロセスのクラッシュの原因となる可能性がある既知の不具合を解決できるためです。  
<https://software.cisco.com/download/home>

## コマンド

#show version

#show logging

#show platform

#show module

#show process cpu platform sorted

#show platform resources

#show processes memory platform sorted

#show clock

#show redundancy switchover history

#show process memory sorted

#show process memory platform accounting

#show hw-module all fpd

#show clock

#show inventory

#show facility-alarm status

#show process cpu history

## 翻訳について

シスコは世界中のユーザにそれぞれの言語でサポート コンテンツを提供するために、機械と人による翻訳を組み合わせて、本ドキュメントを翻訳しています。ただし、最高度の機械翻訳であっても、専門家による翻訳のような正確性は確保されません。シスコは、これら翻訳の正確性について法的責任を負いません。原典である英語版（リンクからアクセス可能）もあわせて参照することを推奨します。